1. 日本側拠点機関名】

【２．日本側コーディネーター氏名】

【３．日本側協力機関名】

【４．研究課題名】

【５．研究分野】

一般に分かりやすく研究分野を適宜ご記載ください。必要に応じてどのような分野であるか説明を入れていただいても結構です。

【６．実施期間】和暦（西暦）○年○月～和暦（西暦）○年○月（○年間）

【７．交流相手国との中核的な国際研究交流拠点形成】

交流相手国名と相手国側拠点機関名は必ず盛り込んでください。

【８．次世代の中核を担う若手研究者の育成】

【９．研究の背景・目的等】

【１０．成果・今後の抱負等】

以上の１０項目に沿って、A4サイズ２枚で作成してください。

※本様式は、各日本側拠点機関における国際学術交流の取り組みとして、一般に分かりやすく効果的にアピールできるようウェブページ掲載も含め広報していく予定ですので、作成にあたっては、写真や図表グラフ（大学のロゴ、コーディネーター等の顔写真、交流の様子等）等も盛り込み、レイアウトや文字サイズを工夫してください。なお、PDF文書とワード文書の両方を提出してください。

記載内容例：

日本側拠点機関の当該研究テーマでの国際的に突出した強み・特徴

先端分野で国際的な主導的立場を確立、社会的にインパクトのある研究成果

次世代の若手研究者育成の好事例、

コーディネーター等による当該拠点に対する思いや今後の抱負、

支援終了後も確立された国際研究交流拠点が継続される活動予定等

（赤字部分は、提出時に削除してください）